

第2学年 国語科
「お絵かきゲーム わかりやすくせつめいしよう」(全5時間)
「ことばで絵をつたえよう」(東京書籍・2年上)

指導のねらい

- ・ことばで絵を伝えるために、説明の順序を考えながら事柄ごとに絵の形や位置などを話すことができるようにする。
- ・言葉には、事柄の内容を表す働きや経験したことを伝える働きがあることに気付くことができるようにする。

単元の実際

お絵かきゲームに取り組み、順序や事柄について話そう

第1次 学習への意欲と見通しをもつ。

① 学習のねらいや単元全体の流れを確認する。

- ◇言語活動モデル(T1・T2による役割演技「話して伝える人、聞いて絵を描く人」)を見て、学習のめあてと見通しをもつ。
- ・やや不完全な説明の仕方をし、聞き手として、詳しく説明してほしいと思ったところや説明が分かりにくかったところを発表させる。
- ・学習の流れを提示し、課題解決に向けた単元全体の流れを確認する。
- ・次時につながるように、どのように話すか聞く人に分かりやすいかを考えながら教材文を読ませる。

第2次 分かりやすい説明の仕方を学び、話す順序や言葉の使い方を考えて、絵の描き方を説明する。

② 聞き手に分かりやすい説明の仕方を考える。

- ◇教科書の話例を基に、話す順序や事柄ごとに伝えることなど、話の組み立てを考える。
- ・教材文を読み、話す順序や図形の様子を伝える言葉など、聞き手に分かりやすい説明の仕方に気付かせる。

<気付かせたい観点>

- ・大きい部分から小さい部分へ(全体から部分へ)
- ・順序を表す言葉
- ・形や大きさ、位置、向きを表す言葉

③④ 事柄や順序を考えてメモに書き、お絵かきゲームをする。

- ◇自分が説明する絵を見ながら、説明の内容を考える。
- ・一人一枚ずつ絵を配付し、説明する順序を考えさせ、短い言葉でメモに書かせる。
- ◇話す順序や言葉の使い方を考えて、「お絵かきゲーム」をする。 2ページ参照
- ・ペアになって絵の説明をし、分かりやすかったところを伝え合ったり、分かりにくかったところはどういう話せば伝わるかを、観点を基にアドバイスし合ったりさせる。
- ・メモにアドバイスを書き加えながら説明の仕方を改善させる。
- ・家庭学習として家の人に説明し、絵を描いてもらう。

第3次 聞き手に伝わる説明ができたか、学習を振り返る。

⑤ 学習の振り返りをする。

- ◇分かりやすく説明することができたか、観点を基に振り返りをする。
- ・家の人に描いてもらった絵を見ながら、うまく伝わったことや感想を話し合わせる。
- ・学習を通して、できたこと、まだ難しいこと、これからの学習で使えそうなことなどを振り返らせる。
- ・学習したことを生かして、まだ描いていない絵について自主学習などで取り組ませる。

他教科への広がり

- 生活科「町のことを話そう」
- ◇自分のお気に入りの場所や興味のあることを紹介し合う。

◇ 主体的・対話的で深い学びの過程を実現する工夫

③④ 話す順序や言葉の使い方を考えて、「お絵かきゲーム」をする。

授業の実際

・ゴールイメージを共有した後、前時の振り返り（自分が説明する絵のメモを書いたこと）を数人に読ませ、本時への意欲をもたせる。

☆本時の課題をつかむ。

「お絵かきゲーム」わかりやすくせつめいしよう。



分かりやすく説明するためには、どんなことが大切でしたか？



児童1：形と大きさ、向きを言う。
児童2：大きいものから説明する。

☆ペアでお絵かきゲームをする。

かかわり合う学習

◇「お絵かきゲーム パートⅠ」

違う絵を持つ児童同士で二人一組になり、お絵かきゲームをする。

- ・説明する人は、はっきりとした声でゆっくり話すこと、説明を聞いて絵を描く人は、分かりやすい順序で説明しているか、事柄を詳しく説明しているかに気を付けて聞くことを確認する。



はじめに、三角をちょっとだけ長くかいて・・・

◇説明の分かりやすかったところ・分かりにくかったところをアドバイスし合う。

- ・観点を基にアドバイスさせる。
- ・「こう言ったらいいよ」など、もらったアドバイスは赤鉛筆で書き加えさせる。

さいしょに「家のかき方を説明します。」って言ったから分かりやすかったよ。



「三角に四角を合体させると言ったら分かりやすいよ。」とアドバイスをもらったから・・・

◇「お絵かきゲーム パートⅡ」

違う相手と二人組になり、アドバイスを生かして説明する。



☆今日の学習を振り返る。



うなずいて聞いてくれました。ノートを見たら、説明したことをきちんとかけていて、わたしの絵と〇〇君の絵が同じだったのでうれしかったです。

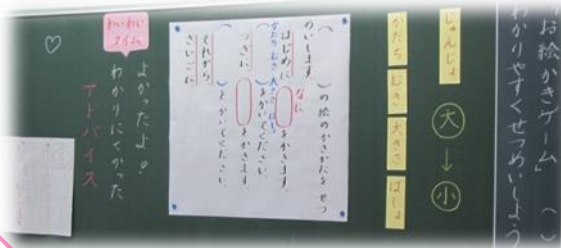


えんぴつのさいしょの長四角のところが分かりやすかったです。ただの四角じゃなくて、長四角って言ったからです。

☆次時の学習について知る。

家庭学習のサイクル化

【家庭学習】家の人に絵の説明をし、実際に描いてもらい、感想を言ってもらおう。



授業を終えて 成果 (○) と課題 (●)

○「どう言ったら伝わるんだろう」と児童が主体的に考え、話し合いができていた。

○児童は、事柄ごとに順序を考えながら話すことができていた。

- ペア学習の学びを全体のものにするために、
 - ①分かりやすい説明ができていた児童をモデルとして取り上げる
 - ②困ったことを全体交流の場で考える
 - ③同じ絵を説明する児童をグループにして、より分かりやすい説明の仕方を考え合う時間を取る
 といった活動を展開していくことも必要である。

☆授業の流れ ◇児童の学習活動 ・教師の働きかけ